

# 中小機構の行う「身の丈IT活用」 に関する取り組み

---

令和元年10月10日

中小機構 経営支援部

# 中小機構の行う「ここからアプリ」に関する取り組み

○中小機構では、政府目標である100万社へのITツール導入促進に向け、①業務用アプリケーション紹介サイト「ここからアプリ」を運営、また、商工会議所等の②全国の支援機関向けに講習会を実施。  
○今後、さらにIT導入を促進するため、「ITプラットフォーム事業」を実施、業務用アプリケーションに加え、ITの活用事例や、動画等のコンテンツを掲載、中小企業のIT利用を促すWebサイトを開発中。

## ○中小企業・小規模事業者



ITツールの有用性は理解しているが、業務用アプリケーションの情報が入手できない。



## ①業務用アプリケーション紹介サイト「ここからアプリ」

- ・業種別、お困りごと別に業務用アプリケーションを紹介するサイト
- ・ITツール導入に関する情報収集の負担を低減。



## ○支援者



ITツールについて相談を受けることが増えているが、どのように支援を行うべきかわからない、

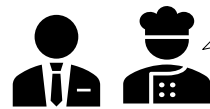


## ②支援機関向け講習会

- ・ITツール導入支援の方法について、「ここからアプリ」「IT導入支援に係るガイドブック」を使って、地域支援機関向け、講習会を実施。
- ・ITツール導入支援のできる支援者を育成。



## ○中小企業・小規模事業者



IT導入の効果がわかる事例や、相談できる支援機関の情報がほしい



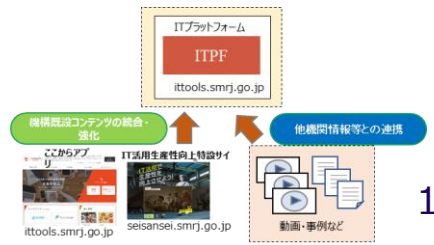
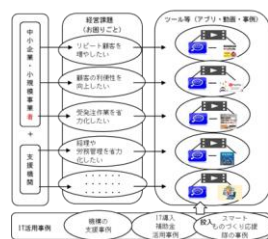
## ③ITプラットフォーム

中小企業・小規模事業者が、サイト上で経営課題を選択し、課題解決のためのヒントや手段を提示する『動画・事例・ITツール』を示し、ITツール導入に導く。IT導入のための国の補助金や支援者の情報の掲載を予定。掲載アプリの公募を予定。  
※②については、引き続き実施を予定。

## ○支援者



企業に紹介できるアプリの情報をさらにわかりやすい形で示してほしい。



## ○ここからアプリ (URL : <https://ittools.smrj.go.jp/>)

■ はじめてITツールを導入しようとする中小企業・小規模事業者に向けて、導入が容易な市販流通する業務用クラウド型アプリケーションを紹介するサイト。自社の課題に対応した生産性向上に資するITツールを見つけていただくことを目的に制作。3月末のオープンから8月末時点までで、およそ18,000ユーザーが利用。

■ 業種、お困りごとからアプリケーションの検索が可能。

HP、顧客管理、キャッシュレス、会計等の業務に活用できる約85種のアプリを紹介（8月末時点）。

■ サイトを活用した支援の方法を記載したサポートブックを、全国の商工会議所、商工会に配布あわせて講習会も実施。支援機関が中小企業・小規模事業者からの相談時のツールとして、活用がはじまっている。

○参考「支援者のためのビジネス用アプリ（クラウド型導入支援）サポートブック」

<https://ittools.smrj.go.jp/about/pa27mi00000006ex-att/supportbook.pdf>

■ 中小機構特設サイトで提供（PC、スマホ、タブレットに対応）。

**掲載アプリケーションの申請も随時受付中。**

申請書は次のページに掲載。<https://ittools.smrj.go.jp/about/index.html>

□ ITツールの活用は決して高いハードルではないことをお伝えするため、身近な事業者の導入事例等の情報も追加し、IT導入のサポートを実施していく。



# その他中小機構の行う「身の丈IT活用」に関する取り組み

○中小機構では、身の丈IT活用に係る取り組みとして、「ここからアプリ」のほか、中小企業・小規模事業者に対し、経営相談事業、大学校事業、イベント等を実施。

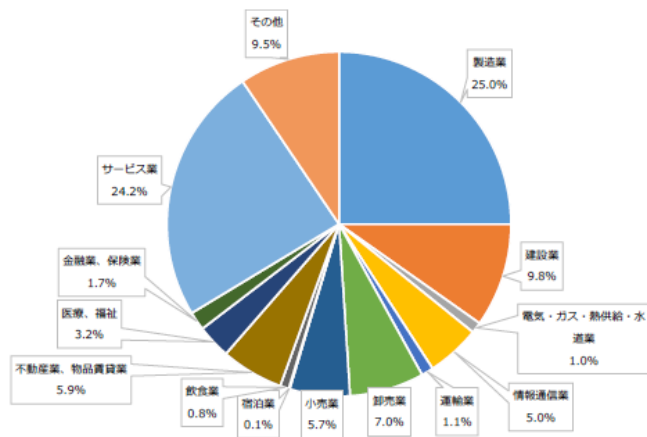
	名称	概要
情報収集	生産性向上特設サイト	 POSレジアプリ、勤怠管理アプリ、販売管理ソフトをテーマにしたITツール活用の必要性を問いかける動画等のコンテンツを紹介するサイト。(ITプラットフォームに統合を予定)
	J-net 21	 中小企業経営者の課題解決をサポートする最新の支援情報や事例を紹介するサイト。ITに関するセミナー情報等も紹介 <small>経営課題を解決する鍵は経営</small>
人材育成	中小企業大学校	 中小企業大学校では、中小企業のIT導入を促進するための実践的な研修や中小企業へのIT活用促進を担う支援担当者等を対象とした研修を実施。本年度の主なテーマは、「IoT活用」「RPA活用」「IT活用による伴走型支援の進め方」等。
	EC活用支援ポータルサイト「ebiz」	 ebizは、中小企業のEC活用を目的としたオンライン講座やイベント・セミナー等の支援情報をご案内するポータルサイト。国内から海外まで、EC市場への具体的な参入や運営方法についてをレクチャー。
	地域支援機関等サポート事業	 「ここからアプリ」を活用したIT導入支援の方法について、地域支援機関に向け、講習会を実施。併せて、「IT導入支援に係るガイドブック」を支援機関に配布、IT導入支援が可能な支援者数を増やす。
相談	窓口相談	 中小機構各地域本部にて中小企業の経営に関する様々な課題やお悩みに、各分野の専門家が無料で何度でも対面・電話・メールとご希望の方法で対応。ITに関する相談についても、専門家を置いて対応。また中小機構本部ではEC相談に特化した窓口も併設。
	よろず支援拠点	 よろず支援拠点の全国本部を受託し、各拠点のIT活用等支援力の向上をサポート。
談	E-SODAN オンライン経営相談	 中小企業の経営者などを対象にした、Webブラウザで利用できるチャットサービス。AIチャットボットによる自動応答サービスと、専門家とのチャットサービスを組み合わせている。ITに関する相談にも対応。
ツール導入	ここからアプリ	 生産性向上でお困りの中小企業・小規模事業者が、使いやすい・導入しやすいと思われる業務用アプリを紹介する情報サイト。
	IT経営簡易診断	 専門家を派遣し、経営全体を見渡しIT導入がふさわしい箇所をレポートにして提案する。(試行中)
	マッチングイベント「EC Camp」	 中小企業・小規模事業者が国内・越境ECのノウハウを学び、EC支援事業者に出会えるイベント。

# 参考2. IT導入に関するアンケート調査（平成30年度 中小機構実施）

## IT導入に関するアンケート調査（平成30年度 中小機構実施）

- ① 中小機構メルマガ会員（約37,000人：中小企業経営者等）に対しインターネットによるアンケート調査を実施
- ② 有効回答企業数 972社
- ③ 詳細報告書：[https://www.smrj.go.jp/doc/org/201808\\_surveyreport.pdf](https://www.smrj.go.jp/doc/org/201808_surveyreport.pdf)

### ■ 業種



選択肢	回答数	構成比
製造業	243	25.0%
建設業	95	9.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	10	1.0%
情報通信業	49	5.0%
運輸業	11	1.1%
卸売業	68	7.0%
小売業	55	5.7%
宿泊業	1	0.1%
飲食業	8	0.8%
不動産業、物品賃貸業	57	5.9%
医療、福祉	31	3.2%
金融業、保険業	17	1.7%
サービス業	235	24.2%
その他	92	9.5%
合計	972	100.0%

### ■ 役職

個人事業主 27 %、法人の代表 34 %、  
法人の役員 12 %、法人の管理職 15 %

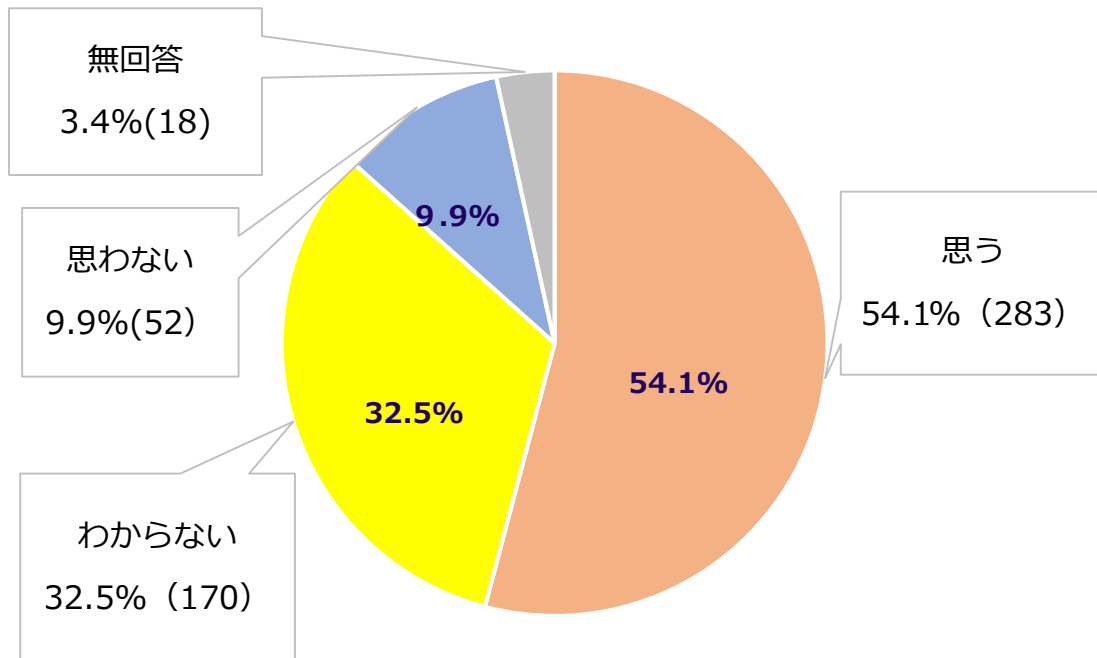
### ■ 年代

30歳代 7 %、40歳代 22 %、50歳代 33 %、60歳代 26 %、70歳代 11 %

## 参考2. IT導入に関するアンケート調査（平成30年度 中小機構実施）

未導入企業の54%（全体の29%）が、有効性を理解している。

Q. ITを活用することで業務効率化・生産性向上ができますか。（n=523）



## 参考2. IT導入に関するアンケート調査（平成30年度 中小機構実施）

未導入企業の75%が、導入効果やアプリなどの情報を求めている

Q. どのような情報が得られたら、IT導入を検討したいと思いますか。（n=520,複数回答）

